

5月定例所長会見における千野所長挨拶内容

ISO9001の取得とOSARTのフォローアップ調査について

先月の4/26、私どもは国際標準化機構の品質マネジメントシステムに関する規格であるISO9001を、国内では初めて原子力発電所の全業務を対象に取得しました。平成16年1月に認証取得を公表して以来、約2年間にわたって業務品質の向上に取り組んだ成果が実を結んだことは、発電所にとって1つの目標をクリアできたと同時に、大変有意義であったと感じています。ただ、ISO9001の認証取得はゴールではなく、あくまでも日常業務を継続的に改善するというスタートラインに着いたことを意味していると考えており、今後とも定期的に、具体的には半年ごとに審査を受けながら、品質マネジメントシステムの確立に努めてまいります。

また、当発電所では来週15日から19日までの1週間の予定で、IAEA（国際原子力機関）のOSART（運転安全調査団）によるフォローアップ調査を受けます。詳細はお手許の資料の通りですが、OSARTの調査とは発電所の運転管理状況や運営上の安全性などを、第三者かつ国際的な視点で評価していただくものであり、今回は一昨年、平成16年11月の本調査で指摘された改善事項や推奨事項が、適切に業務に反映しているかという観点で調査を受ける予定です。例えば、本調査で提案のあった「運転実績、運営状況を定量的に評価するためのパフォーマンス指標の充実」ですが、私どもでは現在、その取り組み状況を把握し、毎月開催される会議で評価して改善につなげていく、いわゆるP-D-C-Aを的確に回していますが、こうした状況も見えていただくことになっています。

先月の4/12、県知事をはじめとした地元3首長から、発電所の品質保証や運転管理体制の確立に努めるようご要請いただきました。私どもとしては、この内容を重く受け止め、このような第三者機関からの評価をしっかりと受けながら、世界最高水準の安全と品質を持つ発電所として地域の皆さまからご信頼いただけるよう取り組んでまいります。

耐震設計審査指針の見直しについて

先月の4/28に原子力安全委員会（耐震指針検討分科会）において、耐震設計審査指針の改訂原案がとりまとめられました。今後は、専門部会（原子力安全基準・指針専門部会）での審議を経た上で、パブリックコメントに付され、その後新指針としてまとまる予定と聞いています。

私どもとしては、今回の改訂は、耐震安全性のより一層の向上をめざして最新の知見を取り入れたものであり、既存の原子力発電所の耐震安全性を否定するものではないと認識しています。また、当発電所のプラントは設計用地震の想定から個々の設備の設計に至る各段階まで、適切な裕度を確保しており、耐震安全性は十分に

確保されていると考えています。

私どもとしては新指針が最終的にまとまった際には、新しい指針に照らした耐震安全性評価を行う所存ですが、まずは、改訂原案の内容をしっかりと精査するとともに、原子力発電所の地震対策についてわかりやすく情報提供するなど、地域の皆さまからの信頼を得られるよう努めてまいります。

「柏崎・夢の森公園」について

来年の6/2に開園する予定の「夢の森公園」ですが、今年25日に柏崎市長にもご臨席賜り、公園の中核施設であるエコハウスと里山工房の新築工事における安全祈願祭を執り行います。日程が近づきましたら、皆さまには再度お知らせする予定ですが、「夢の森公園」については、4/23に続いて、今後も計画的に市民内覧会を開催する（当面決まっているのは7/23、9/24）など、積極的にPRしてまいります。

以 上

添付)

- 柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX
- お知らせ済[プレス]/[運転・定検情報]その後情報

柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX(平成18年5月)

平成18年5月11日

発電所運転状況

プラント名	現在の 運転(発電)状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況												補足説明
			6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	
1号機 1,100MWe (S60.9.18運開)	第14回定期検査中 H17.6.14～H18.4.30 現在調整運転中	第13回 H14.9.3～H16.5.14 停止期間 H14.9.3～H16.4.8(584日) (原子炉起動H16.3.27)	第14回定期検査による停止												[1号機] ・4月30日に発電開始。(お知らせ済み)
2号機 1,100MWe (H2.9.28運開)	運転中	第11回 H17.9.3～H18.5.9 停止期間 H17.9.3～H17.12.25(114日) (原子炉起動H18.12.22)	第11回定期検査による停止												[2号機] ・5月9日に営業運転再開。(お知らせ済み) ・使用済燃料貯蔵プール、リラクシング工事(第二期)中。
3号機 1,100MWe (H5.8.11運開)	運転中	第8回 H17.1.18～H17.6.8 停止期間 H17.1.18～H17.5.13(116日) (原子炉起動H17.5.10)	原子炉自動停止												[3号機] ・5月12日から第9回定期検査開始予定。
4号機 1,100MWe (H6.8.11運開)	第9回定期検査中 H18.4.9～	第8回 H16.8.7～H17.4.20 停止期間 H16.8.7～H17.3.25(231日) (原子炉起動H17.3.22)	第9回定期検査による停止												
5号機 1,100MWe (H2.4.10運開)	運転中	第11回 H17.7.4～H17.11.2 停止期間 H17.7.4～H17.10.8(97日) (原子炉起動H17.10.8)	第11回定期検査による停止												[5号機] ・使用済燃料貯蔵プール、リラクシング工事(第二期)中。
6号機 1,356MWe (H8.11.7運開)	第7回定期検査中 H17.12.10～H18.4.13 現在調整運転中	第6回 H16.7.10～H16.11.10 停止期間 H16.7.10～H16.10.15(98日) (原子炉起動H16.10.12)	第7回定期検査による停止												[6号機] ・4月13日に発電開始。(お知らせ済み)
7号機 1,356MWe (H9.7.2運開)	運転中	第6回 H17.3.1～H17.8.2 停止期間 H17.3.1～H17.6.23(115日) (原子炉起動H17.6.20)	第6回定期検査による停止												

プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」。

発電所設備利用率(%) (4月末現在)

4月	70.5%
18年度累計	70.5%
運転開始後累計	77.3%

発電所発電電力量(MWh) (4月末現在)

4月	4,167,400
18年度累計	4,167,400
運転開始後累計	739,514,104

ドラム缶発生量(本) (H17年度第4四半期)

当期発生本数	1,249
貯蔵庫累積貯蔵本数	18,253
貯蔵庫保管容量	30,000

使用済燃料貯蔵体数(体) (H17年度第4四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	11,936
使用済燃料貯蔵プール管理容量	16,354
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	21,918

構内従業員データ(人) (5月2日現在)

	東京電力	協力企業	比率
県内	柏崎市	793	59%
	刈羽村	73	6%
	その他	77	14%
	小計	943	79%
県外	106	1,114	21%
合計	1,049	4,775	-
	5,824		100%
協力企業社数(社)	578		

来客情報(人) (4月末現在)

	4月	年度累計
地元	1,230	1,230
県内	1,896	1,896
県外	1,156	1,156
国外	48	48
合計	4,330	4,330

今後の主なスケジュール

予定日	内容
5月18日	初めてのエアロビクス教室(カムフィー)
5月19日・20日	第116回名画鑑賞会(柏崎エネルギーホール)
5月20日	夏の花の寄せ植え体験教室(き・な・せ)
6月8日	次回定例所長会見予定
6月10日	ちまき・笹だんご作り体験教室(き・な・せ)
6月15日～17日	第117回名画鑑賞会(柏崎エネルギーホール)
6月22日・23日	ツールペイント教室(柏崎エネルギーホール)
6月24日	ツールペイント教室(き・な・せ)
6月25日	東京電力 ミュージックライブ アット カムフィー(カムフィー)

インターネットホームページアドレス
<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/index-j.html>

東京電力株式会社
 柏崎刈羽原子力発電所
 広報部
 0257-45-3131(代)

プレス公表（運転保守状況）

No.	お知らせ日	号機	件名	内容
	4月27日	4号機	タービン建屋でのけが人の発生について	- (前回お知らせ文) http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/press_kk/2006/pdf/18042701.pdf